

くらしと福祉



9月1日は防災の日でしたが、皆さんご自宅の災害対策は万全でしょうか？今回はもしもの時のために、日頃から準備しておく食料の備蓄方法として「ローリングストック」を紹介します。

JA取り扱い商品



無洗米のため
水を加えて簡単に
炊飯できます！



おかゆもあります！

備蓄の目安＝
家族の人数×最低3日分

※できれば1週間分

【備蓄品例】

- 水
- 乾麺
- レトルト食品
- 菓子類
- バックご飯
- カップ麺
- 缶詰
- 等々



「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

※農林水産省
災害時に備えた食品ストックガイドより

みどりサービス通信

No.24



みどりサービスの
元気な情報をお届けします

LPガスを正しく使って安全で快適な毎日を。

LPガス周知文書 家庭用

ガスの正しい使い方

ガスの種類に合った器具を
当社が供給しているガスは、LPガスです。

炎はきれいな青色で
着火・消火は必ず目で確認しましょう。

器具の点検とお手入れを
ガスを安全に効率よくお使いいただく
ために、器具はこまめにお手入れをして
ください。

ゴム管をしっかり差し込んで
古くなってひび割れたり、固くなる前に
取り替えましょう。

ガス栓を閉める習慣を
外出やおやすみの前などには、ガス栓を
しっかり閉める習慣をつけましょう。

排気筒の取付は確実に
排気筒は正しく設置しましょう。

正しい換気を忘れずに
小型湯沸器、ストーブなどを室内でお使い
になるときは、ときどき窓を開けて新しい
空気をとり入れ換気しましょう。



もしもガスが漏れたら

- 室内の火は全部消し、マッチを擦ったり、たばこを吸わないでください。
- コンセントやスイッチに触れないでください。※換気扇は絶対に回さないでください。回っている換気扇はそのまましておいてください。
- 扉や窓を十分に開けて、風通しをよくしてガスを室外へ追い出してください。
- ガス栓・器具栓を閉めてください。

災害のときは

- 火災のときは…容器バルブを閉めてください。また消防署員などに容器の位置を知らせ、後の処置を頼んでください。
- 地震のときは…ガス栓・器具栓を閉め、火を全部消し、揺れの大きなきときは、おさまった後で容器バルブも閉めてください。
- 台風や洪水の恐れがあるときは…容器バルブを閉め、容器が倒れたり、流されたりしないようにロープなどでしっかりと固定してください。

■お問い合わせ・お申込みは (株)みどりサービス 事業部ガス課

酒田市曙町一丁目1番地 ☎0234-26-5564 (プロパン直通/夜間・休日は転送)

緊急時の連絡先
JA安心センター
☎0120-182-571